しょう5 こくご「話し言葉と 書き言葉・方言と 共通語」 その3

なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿　　がつ　にち　てん＿＿＿＿ / 20

1　「あのね、きのうさ、すごい ことが あってさ。」は、話し言葉と 書き言葉の どちらに 近い?

ア 新聞の 言葉　**イ** 書き言葉　**ウ** 話し言葉　**エ** 古典の 言葉　こたえ＿＿＿＿

2　「早ね早起きを 続けた。その 結果、朝 すっきり 目が 覚める ように なった。」結果に あたるのは?

ア 朝 すっきり 目が 覚める ように なった　**イ** 夜 おそくまで 起きて いる ように なった

ウ 朝ねぼうを する ように なった　**エ** 早ね早起きを 続けた　こたえ＿＿＿＿

3　「教室の まどを 開けた。すずしい 風が 入って きた。」二つの 文の 関係は?

ア 二つは 反対の こと　**イ** 後は 前の 具体例　**ウ** 前が 原因で、後が 結果

エ 前が 結果で、後が 原因　こたえ＿＿＿＿

4　「春」と いう 言葉から「さくら」「入学」「ぽかぽか」を 線で つないだ。この 図は 何を する ための もの?

ア 言葉から 思いうかぶ ことを 広げる　**イ** 漢字の 画数を 調べる

ウ 文章の 行の 数を 数える　**エ** 言葉の 意味を 一つに しぼる　こたえ＿＿＿＿

5　中心に 言葉を 書き、そこから 思いうかぶ 言葉を 線で つないで 広げる 図を 何と いう?

ア ベン図　**イ** 円グラフ　**ウ** 年表　**エ** ウェビングマップ　こたえ＿＿＿＿

6　方言の よさとして ふさわしいのは?

ア 土地の 人どうしの 親しみが 感じられる　**イ** 文字に しなければ 使えない

ウ 昔の 人しか 使って いなかった　**エ** どこの 地方の 人にも 必ず 通じる　こたえ＿＿＿＿

7　「目」と「ふた」が 合わさって できた、目を おおう 皮の 名前の 読み方は?

ア めふた　**イ** まぶた　**ウ** まふた　**エ** めぶた　こたえ＿＿＿＿

8 「たくさん」と「どっさり」。同じ 多い ことでも、「どっさり」から 受ける 感じは?

ア 山の ように 積まれて いる　イ 数が 正しく 決まって いる　ウ ほんの わずかしか ない

エ 少しずつ 何回にも 分けて ある　こたえ ＿＿＿

9 「立つ」と「上がる」を 合わせて 一つの 言葉に すると?

ア 立ち上がる　イ 立て上がる　ウ 立ち上げる　エ 立つ上がる　こたえ ＿＿＿

10 調べた 情報を 整理する とき、似た 内容の ものを 集めて まとめる ことを 何と いう?

ア 分類する　イ 要約する　ウ 引用する　エ 音読する　こたえ ＿＿＿

11 「たくさん 練習したから、試合に 勝てた。」と 考える ときに 気を つけたい ことは?

ア ほかの 原因も ないか 考えて みる　イ 原因は 一つしか ないと 考える

ウ 勝った 試合の ことは もう 考えない　エ 練習すれば 必ず 勝てると 決める

こたえ ＿＿＿

12 方言を 大切に する ことに つながる 行動は?

ア 方言を 一つも 覚えない ように する　イ 共通語 以外は まちがいだと 決める

ウ お年寄りから 地元の 言葉の 意味を 聞く　エ 地元の 言葉を 使うのを 禁止する

こたえ ＿＿＿

13 「まるで 星の ように かがやく ひとみ」の ように、「ようだ」などを 使って たとえる 表し方を 何と いう?

ア ぎ人法　イ ちょくゆ　ウ いんゆ　エ 体言止め　こたえ ＿＿＿

14 「ほほえむ」「にやにやする」「せせら笑う」「あざ笑う」の うち、よい 感じを 受ける 言葉は?

ア ほほえむ　イ にやにやする　ウ せせら笑う　エ あざ笑う　こたえ ＿＿＿

15 大切な 書類に 名前を 書く とき、後から 消えない ように 使う ことが 多い 筆記具は?

ア クレヨン　イ えんぴつ　ウ ボールペン　エ チョーク　こたえ ＿＿＿

16 年賀状の あて名などで、はらいや はねを 美しく 書きたい ときに 使う ペンは?

ア マーカー　**イ** シャープペンシル　**ウ** ボールペン　**エ** 筆ペン　こたえ ＿＿＿

17 方言と 共通語に ついての 考え方として 正しいのは?

ア どちらか 一つに 決めて 使う　**イ** 場面や 相手に 合わせて 使い分ける

ウ 方言は 使わない ほうが よい　**エ** 共通語は 地方では 使えない　こたえ ＿＿＿

18 「わたしの 心は、雨上がりの 空だ。」から 伝わる 気持ちに 近いのは?

ア 悲しくて しずんだ 気持ち　**イ** ねむくて ぼんやりした 気持ち

ウ すっきりと 晴れやかな 気持ち　**エ** おこって いらいらした 気持ち　こたえ ＿＿＿

19 「ご飯」と「めし」は 同じ ものを 指すが、受ける 印象が ちがう。この ちがいを 生む、言葉の もつ 味わいを 何と いう?

ア 季語　**イ** 語感　**ウ** 外来語　**エ** 方言　こたえ ＿＿＿

20 関西地方の 方言で、お礼を 言う ときに 使われる「おおきに」の 意味は?

ア ごめんなさい　**イ** いただきます　**ウ** さようなら　**エ** ありがとう　こたえ ＿＿＿

こたえと かいせつ　しょう5 こくご「話し言葉と 書き言葉・方言と 共通語」その3

1　**ウ 話し言葉**

「さ」「あのね」に 注目。

2　**ア 朝 すっきり 目が 覚める ように なった**

「その 結果」の 後。

3　**ウ 前が 原因で、後が 結果**

何が 起きて、どう なったか。

4　**ア 言葉から 思いうかぶ ことを 広げる**

一つの 言葉から つぎつぎと。

5　**エ ウェビングマップ**

くもの 巣の ように 広がる。

6　**ア 土地の 人どうしの 親しみが 感じられる**

家族や 近所の 人と 話す とき。

7　**イ まぶた**

上の 音も 下の 音も 変わる。

8　**ア 山の ように 積まれて いる**

重そうに 積まれた 様子。

9　**ア 立ち上がる**

上の 言葉の 形が 少し 変わる。

10　**ア 分類する**

なかまに 分ける こと。

11　**ア ほかの 原因も ないか 考えて みる**

原因は 一つとは かぎらない。

12　**ウ お年寄りから 地元の 言葉の 意味を 聞く**

受けつぐ ことを 考えよう。

13　**イ ちょくゆ**

「〜のような」が 目印の たとえ。

14 **ア ほほえむ**

やさしく 笑う 様子。

15 **ウ ボールペン**

消しゴムで 消えない もの。

16 **エ 筆ペン**

毛筆と 同じ ような 線が 書ける。

17 **イ 場面や 相手に 合わせて 使い分ける**

どちらにも よさが ある。

18 **ウ すっきりと 晴れやかな 気持ち**

雨上がりの 空は どんな 空?

19 **イ 語感**

言葉から 受ける 感じ。

20 **エ ありがとう**

お礼の 言葉。